

福祉環境委員会

令和6年12月2日(月)
時 分～時 分
第2委員会室

【委員】三浦委員長、肥後副委員長、
柳楽委員、串崎委員、上野委員、布施委員、川神委員

【執行部】

〔健康福祉部〕久保健康福祉部長、河内地域福祉課長

〔市民生活部〕井上市民生活部長、小松環境課長

〔上下水道部〕佐々木上下水道部長、右田水道管理課長

【事務局】 下間局長、村山書記

議 題

- 1 所管事務調査事項について
- 2 12月11日(水)の委員会審査日程等について
- 3 その他
 - ・【要望書】令和7年度税制改正に関する提言について(委員会に配付)
- 4 ぎかいポストに寄せられた意見等への対応について(委員間で協議)
- 5 はまだ市民一日議会での発言内容の今後の取扱いについて(委員間で協議)
- 6 取組課題について(委員間で協議)

12月11日(水)10時開催の福祉環境委員会における予定議題

- 1 議案第60号 浜田市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例について
- 2 議案第61号 浜田市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例について
- 3 議案第62号 浜田市国民健康保険診療所条例の一部を改正する条例について
- 4 議案第69号 指定管理者の指定について(浜田市病児・病後児保育室)
- 5 執行部報告事項
- 6 所管事務調査
- 7 ぎかいポストに寄せられた意見等への対応協議について
- 8 はまだ市民一日議会での発言内容の今後の取扱いについて
- 9 その他

ぎかいポストに寄せられた意見等対応報告

福祉環境委員会

意見	対応経過及び結果
<p>燃えるごみの収集日についてですが金城地区は現在、月、金です。 せめて火、金になりませんか。 金曜日に出して、月曜日に収集だとあまり家庭にはゴミはありません。</p>	

番号	2	テーマ	今こそ浜田底上げ
氏名	いなざわ すずか 稲澤 鈴夏		—本当の意味の活性化に必要なこと—
内容	<p>◎市民が行政からの支援を待ったり求めたりしすぎている現実 これでは、行政が何をやっても不平不満が生まれやすい社会。「魚を与えるのではなくて魚の釣り方を教えることが大切。」という言葉聞いたことがある。住民の主体性を高める、リテラシーを上げるための施策が必要。</p> <p>◎パレートの法則があるので浜田市住民も2：6：2で分かれている。行動派の2割側のリテラシーがあがると、6割側もついていく。ライフリテラシーという言葉が私はふさわしいのかなと思うが、これから先どんな時代がやってくるのか、先を見据える力、そして最近学び始める人が多いお金のこと、それらを発信したり学んだりできる機会が増えると市民のリテラシー向上に繋がり、長期的な活性化につながるのではないかと考えている。目先の支援ももちろん大切だが、長期的にみた根本的な解決に関係することを、地域住民と一緒に取り組んでいただけると嬉しい。</p>		
対応	福祉環境委員会で対応する。		